



「道」「ぐるっと一周島原半島」日本風景街道に！

松倉重政が築城した島原城の^{かいわい}界隈には、^{かし}下土をまとめて住まわせた「武家屋敷」がある。通りに清水が流れている。2km山手の水の^{こんげん}権現（温泉熊野神社）から引いた、飲用水にも使用した人工の水路です。

中央にあるのは、両側から利用できるよう、合理的な配置だろうか。

武士が暮らした道も、今は、観光の道となっている。

陽ざしが強い日、島原名物「かんざらし」がある武家屋敷へ足が向く。



島原城

第6回「ぐるっと一周島原半島」パートナーシップ会議

開会前に、「熊本地震」で犠牲になられた方へ黙祷を捧げました。

＝風景街道をどう活かすか：地域間の連携と地域の多様性＝ について意見交換を行いました。

まとめは、①半島風景写真集（DVD等）の作成 ②島原半島の春・夏・秋・冬一斉同時イベント開催 ③「島原半島風景大学」年1回開講 ④ 3市に「道の駅」創設・増設を提案する。

8月に、日本風景街道の申請ができるよう、取り組むことを決定しました。



5月18日（水）午後2時～4時
雲仙岳災害記念館セミナー室

国道57号花壇の除草とジャカランダの剪定

5月15日（日）午前8時～12時

植え付けて5年。6月には、植え替えて、ジャカランダ愛好の方々に配布しようと計画していたのに。1月の大寒波で、幹まで枯れてしまったジャカランダ。救われたのは、根元から芽が出はじめていることです。亜熱帯の植物です。根気強く育てましょう。



枯れたジャカランダ



除草と剪定作業



根元から芽が出ている

第13回 道守長崎会議総会

5月20日（金）午後2時30分から

長崎商工会館

会場で、「平成28年 熊本地震」の義援金を募る。

県下5地区（西海、小浜、諫早大村、佐世保、長崎）が、平成27年度の活動を報告。



△「小浜地区」活動報告：宮田隆
「ぐるっと一周島原半島」

日本風景街道に！の4コースを説明

1. 潮風と落日が癒すロマン街道
2. 「息づく大地の旅」ジオパーク街道
3. 祈りと幸せをつむぐ巡礼街道
4. 雲仙山系トレッキングコース

西海地区「環境美化を考える会」は、いつも街をきれいに！と年100回以上清掃。また、生ごみとEM菌で堆肥づくり、土づくりから、苗を育て、野菜づくり、料理体験の実施など、循環型の環境美化活動をつづけられています。その行動力と組織の絆は、長崎県の道守活動をリードされています。



第13回「道守長崎会議」総会

△ 国土交通大臣賞
受賞団体に花束贈呈

右から、「環境美化を考える会」田口昭子代表、長崎河川国道事務所垣原清次所長、道守長崎会議牧圭子代表、



△ 屋台村「環境美化を考える会」
会員の手づくりまんじゅう、押し寿司、漬物がならぶ

＝ 平成28年度 道守長崎会議活動方針 ＝

- ① 九州道守会議との連携、みちづくし交流会参加（11月25・26日、鹿児島）
長崎道守会議5地区の交流会開催（本年度は、長崎地区）
- ② ボランティア活動の支援、および環境美化活動
- ③ 道をテーマとした地域の活性化 【 風景街道、通り名、情報誌（道守通信）の発行など 】

いや
こころを癒してくれる 雲仙の自然

④④ 新緑とミヤマキリシマ

5月14日、仁田峠は、ミヤマキリシマの群落が満開。
野岳の山頂で、ゆったりと自然を満喫する。

午後3時過ぎ、熊本から来られた夫婦。本震の震度7は、飛び上がるように縦に揺れ、つづけて激しい横揺れでした。思い出すと眠れず、ストレスは極限です。と地震の恐ろしさを話されました。野岳は初めてです。素晴らしい眺めです。心癒されました。来てよかった！



野岳（1,142m）の山頂は、岩があるだけ
来人と語り合うのが、登山の楽しみ
のひとつです。

正面は仁田峠・妙見岳。右側に普賢岳・
平成新山が眺望できる。



14日、仁田峠



22日、国見岳より九千部岳遠望

お知らせ

6月の日程

- ◆ 6月12日（日曜日） 第27回 全国「みどりの愛護」のつどい 場所 千葉県柏市
国土交通大臣賞表彰式 鶴殿勝：宮田隆 出席
- ◆ 6月13日（月曜日）午後7時から 定例会議 場所 小浜町老人福祉センター 教養室
全国「みどりの愛護」のつどいの報告、「100年の森」とジャカラランダの生育調査の実施について協議します。
- ◆ 6月14日（第2火曜日）午後1時30分から 定例清掃 集合場所 小浜マリンパーク駐車場
温泉街の清掃、花壇の除草をします。ご参加をお願いいたします。